

特集●環境リスク

多様化する環境リスクの評価とこれからの方向性———横浜国立大学大学院環境情報研究院 益永 茂樹・他
化学物質の多重曝露と複合影響の環境リスク評価への試論

———(独)国立環境研究所環境リスク研究センター 鈴木 規之
内分泌かく乱化学物質に関するリスク評価と研究成果の最新の動向：ビスフェノール A を中心に

———東京大学医学系研究科疾病生命工学センター 遠山 千春

メチル水銀曝露の多様性と健康リスク———秋田大学大学院医学系研究科環境保健学 村田 勝敬・他

農薬による環境汚染への対応———群馬県衛生環境研究所 小澤 邦壽

室内環境汚染と健康リスク———近畿大学医学部 東 賢一・京都大学名誉教授 内山 巖雄

シックハウス症候群に関する研究の現状と今後の課題

———北海道大学医学研究科予防医学講座 岸 玲子・荒木 敦子

医薬品による環境汚染の現状と課題———熊本県立大学環境共生学部 篠原 亮太

ナノテクノロジーと環境リスク———国立医薬品食品衛生研究所環境衛生化学部 西村 哲治

●特別寄稿

第 68 回日本公衆衛生学会(奈良総会)報告———奈良県立医科大学地域健康医学教室 車谷 典男・佐伯 圭吾

あ と が き

大正 13 年生まれの芥川賞も受賞した小説家、安部公房(1948 年に医学部を卒業、しかし医師免許は修得していない)の短編小説「赤い繭」(昭和 25 年発表)を読むと、ハッとさせられる表現があります。「日が暮れかかる。人はねぐらに急ぐときだが、おれには帰る家がない。おれは家と家との間の狭い割れ目をゆっくり歩き続ける。街じゅうこんなにたくさんの家が並んでいるのに、おれの家が一軒もないのはなぜだろう?」「おれは首をくくりたくなった。」「なぜおれの家がないのか納得のゆく理由がつかめないんだ」という表現で、小説がはじまっています。

戦後の混乱期において、住居のない人が多かった時代を写しているものと思われます。そのような人間は死ぬしかないのか、また寝場所がないのは個人の責任なのか、な

どの問いかけは、自殺者が増加しているわが国の公衆衛生制度のあり方について、われわれに問いかけをしているように思えてなりません。

この小説の内容をこのように受け止めるのは考え過ぎなのかもしれませんが、イギリスの公衆衛生制度の原点として、「住宅」政策が位置づけられているのは有名なことであります。

本特集では、公衆衛生は科学・技術としての側面だけではなく、人々の健康を支える社会制度であり、社会の思想と理念が関係しているものであることを掘り下げることにしました。企画として成り立つのか不安でありましたが、皆様から玉稿をいただき、ホッとしております。執筆者の皆様へ感謝申し上げます。(高鳥毛敏雄)

公衆衛生(第74巻 第3号) 2010年3月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2010 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 電子ジャーナル閲覧オプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2010, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長

品川 靖子 前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長

高鳥毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科特任教授

西田 茂樹 福島県衛生研究所長